

Formula NIPPON NEWS 2009.07.03
全日本選手権フォーミュラ・ニッポン
第5戦・鈴鹿 ラウンド・プレビュー

トレルイエとデュバルの対決が焦点に!?

2年目&ルーキー、新鋭たちの活躍も期待大!
第5戦鈴鹿からいよいよシリーズも後半戦へ

4月に開幕してから約3ヶ月。今年的全日本選手権フォーミュラ・ニッポンもすでにシリーズ全8戦のうち4戦を終え、7月11日(土)、12日(日)に鈴鹿サーキットで行われる第5戦から、いよいよシリーズは後半戦に入る。

■予選日の練習走行からすでに目が離せない!

ここまでの4戦を終え、シリーズランキングをリードしているのはLAWSON TEAM IMPULのNo.2 ブノワ・トレルイエ。トレルイエは開幕戦を制しただけでなく、第2戦、第3戦と連続2位表彰台を獲得、前回の鈴鹿ではポールポジションも奪っている。これに、わずか1ポイント差で続くのは、NAKAJIMA RACINGのNo.31 ロイック・デュバル。デュバルは開幕戦を4位、第3戦をリタイアで終えたものの、その他の2レースでは優勝を果たした。しかも、このところNAKAJIMA RACINGは、マシンのパフォーマンスという意味で他チームから頭ひとつ抜け出ているだけに、今回の鈴鹿でも練習走行からトップ争いを繰り広げるものと思われる。対するトレルイエは、もてぎ、富士と両レースの予選で、まさかの11番手。今回の鈴鹿に向けては、チームも対策を考えてきているものと思われるが、どこまで浮上できるのか。まずはランキングを争うこの2人の対決が、後半戦の最初を飾るこのレースの見どころとなるだろう。

■安定感の出た石浦、ルーキー塚越と大嶋にも注目!!

次に注目したいのは、若手ドライバーたちの活躍。中でも、このところ好調なのは、Team LeMansのNo.8 石浦宏明に注目だ。昨年は、No.20 平手晃平 (ahead TEAM IMPUL) や No.41 伊沢拓也 (DOCOMO TEAM DANDELION RACING) といった同じ昨年デビューの年下2人から離された感があった石浦だが、このところの安定感は抜群。優勝するまでには、もうひとつ壁を打ち破る必要もありそうだが、その壁をいつ越えてくるのかという意味でも、期待がかかる。もちろんシリーズ序盤戦から、相変わらず気の強いレース運びを見せている平手や伊沢からも目が離せない。

それはルーキー勢も同じ。第3戦もてぎでNo.32 小暮卓史 (NAKAJIMA RACING) を豪快にオーバーテイクし、終盤までトップ争いを演じて見せたNo.10 塚越広大 (HFDP RACING) や、前回の富士でノーピット作戦を敢行し、初の2位表彰台を獲得したNo.37 大嶋和也 (PETRONAS TEAM TOM'S) が、世界屈指の難コースと言われる鈴鹿で、今回はどんな成長ぶりを見せるのかも気になるところだ。

■ドライバーにとって過酷な鈴鹿ではメンタル面も重要

そして、日本人勢として、何とんでもがんばってもらいたいのは、ディフェンディング・チャンピオンのNo.1 松田次生 (LAWSON TEAM IMPUL) と小暮卓史。まず、シリーズ中盤まで、アクシデントやリタイアが続き、なかなか流れに乗ることができていない松田だが、前戦富士の予選を見ると、次第に復調してきている感はある。本人も、「だいぶマシンセットアップの方向性が見えてきた」とのこと。それだけに、地元・鈴鹿でのレースに賭ける意気込みは強い。また小暮は、混戦となった第3戦もてぎで久々の優勝。そこから一気に流れに乗るかと思われた。しかし、続く富士では一転、予選中にスピンしてポールポジションをフィニッシュしている。これが決勝でも尾を引いたが、リズムに乗ればチームメイトのデュバルを凌駕する速さがあるのは確実。今回の鈴鹿でも、優勝候補の筆頭だ。

しかし、レースはマシンの優劣を競うだけではなく、ドライバーの精神状態が如実に反映されるメンタルスポーツの側面も強い。今回、ライバルに打ち勝つ精神的な強さを持ったドライバーは誰なのか。そろそろ梅雨も終わりがけということで、レースはドライコンディションになるのか、レインコンディションになるのか、全く分からない。しかし、いずれのコンディションでも、ドライバーにとって過酷になるのは確か。その中で勝ちあがってくる勇者の姿に注目して欲しい。

Formula NIPPON NEWS 2009.07.03

全日本選手権フォーミュラ・ニッポン
第5戦・鈴鹿 ラウンド・プレビュー

2009年全日本選手権フォーミュラ・ニッポン 第5戦 鈴鹿サーキット

■開催概要

大会名称： 2009年全日本選手権フォーミュラ・ニッポン第5戦 鈴鹿サーキット
 開催日程： 2009年7月11日(土) 公式予選
 2009年7月12日(日) 決勝レース
 開催サーキット： 鈴鹿サーキット (三重県鈴鹿市) /レーシングコース (5.807 km)
 オーガナイザー： 名古屋レーシング(NRC) / 鈴鹿モータースポーツクラブ(SMSC) /
 株式会社モビリティランド 鈴鹿サーキット
 公認： 国際自動車連盟 (FIA) / 社団法人日本自動車連盟 (JAF)
 認定： (株)日本レースプロモーション (JRP) / 日本フォーミュラスリー協会 (NFⅢA)
 後援： 東京中日スポーツ / 中日スポーツ / 中日新聞社
 同日開催： 2009年全日本フォーミュラ3選手権第9戦 (予選・決勝 7/11) ・ 第10戦 (予選 7/11・決勝 7/12)
 2009年フォーミュラチャレンジ・ジャパン第9戦 (予選・決勝 7/11) ・ 第10戦 (予選 7/11・決勝 7/12)
 Netz Cup Vitz Race 2009 関西シリーズ 第3戦

■タイムスケジュール

7月11日[土] 公式予選

8:30~8:45 Formula Challenge Japan 第9戦 公式予選
 8:55~9:10 Formula Challenge Japan 第10戦 公式予選
 9:25~10:25 Formula NIPPON フリー走行
 10:40~10:55 Formula 3 第9戦 公式予選
 11:05~11:20 Formula 3 第10戦 公式予選
 11:35~12:15 ピットウォーク
 12:50~ Formula Challenge Japan 第9戦 決勝 12Laps
 13:45~14:05 Formula NIPPON 第5戦 公式予選 Q1
 14:15~14:25 Formula NIPPON 第5戦 公式予選 Q2
 14:35~14:45 Formula NIPPON 第5戦 公式予選 Q3
 15:05~15:25 Vitz 関西 第3戦 公式予選
 16:00~ Formula 3 第9戦 決勝 12Laps
 16:45~17:20 Kids ピットウォーク

7月12日[日] 決勝

8:30~ Vitz 関西 第3戦 決勝 7Laps
 9:25~ 9:55 Formula NIPPON フリー走行
 10:25~ Formula Challenge Japan 第10戦 決勝 17Laps
 11:25~12:05 ピットウォーク
 12:45~ Formula 3 第10戦 決勝 17Laps
 13:45~ Formula NIPPON 第5戦 コースイン / スタート進行
 14:30~ Formula NIPPON 第5戦 決勝 43Laps
 16:00~ Formula NIPPON 第5戦 暫定表彰式

※時間 / イベント内容は進行の都合により変更する場合があります。

Formula NIPPON NEWS 2009.07.03
全日本選手権フォーミュラ・ニッポン
第5戦・鈴鹿 ラウンド・プレビュー

2009年全日本選手権フォーミュラ・ニッポン第5戦 鈴鹿サーキット

■イベント情報

◎コチラの!! みんなの!! 30の夢プロジェクト (第19弾)

子供(小学生)のためのモータースポーツファンクラブ「コチラレーシング」が決勝の「グリッドキッズ体験」「子ども記者体験」を行います。

◎鈴鹿サーキットコレクションホール ～鈴鹿を走ったマシン達～

11日、12日にピットビル2階ホスピタリティラウンジに鈴鹿を走った2輪、4輪マシンを展示します。ティレルホンダ020(1991)やマクラーレンホンダMP4/5B、ラルトホンダ(1984)、NSX(1996)など。

◎LAWSON TEAM IMPUL テントでイベント開催

メインスタンド裏GPスクエアに出展するLAWSON TEAM IMPUL テントで2000円以上のお買い物をすると08年チャンピオンマシンに体験乗車できます(子供・女性のみ)。1000円以上ならインスタントくじでグッズをプレゼント。ドライバーや監督のトークショーも予定(当日ご確認ください)。

◎マイカーラン

12日、全イベント終了後に国際レーシングコースをご自身の車でフルコース1周(先導車あり)走ることができます。※要予約:80台、料金2000円。

◎レースクイーン・フォトセッション

鈴鹿サーキットクイーンや各チームのレースクイーンを撮影できるフォトセッションを行います。

11日(土)1回目 13:00~13:20、2回目 15:00~15:20 12日(日)1回目 10:20~10:40、2回目 12:50~13:10

場所:各日1回目『GPスクエア内 パルテノンステージ』、各日2回目『ピットビル2F ホスピタリティラウンジ(※入場できるパスが必要です)』

※以上、詳しくはhttp://www.suzukacircuit.jp/f-nippon2_s/event/ へ。

■テレビ放映スケジュール

1. 地上波 テレビ東京系

「激走!GT」

7月26日(日) 17:30~18:00

2. CS J SPORTS

「フォーミュラ・ニッポン2009 第2戦 決勝 鈴鹿サーキット」

7月12日(日) 14:00~17:00 (初回放送/J sports 1)

7月13日(月) 22:30~24:30 (再放送/J sports 1)

7月17日(金) 23:00~25:00 (再放送/J sports 1)

8月6日、8月8日にも再放送があります。

※放送局・放送時間は変更になる場合があります。

■チケット情報

◎鈴鹿サーキット オフィシャルウェブサイト: http://www.suzukacircuit.jp/f-nippon_s/

◎鈴鹿サーキット レースチケットセンター: TEL:059-378-1111(代)